

平成25年度第2回兵庫県入札監視委員会 議事概要

開催日及び場所	平成25年9月24日（火） パレス神戸2階中会議室		
委員	根岸 哲 （甲南大学法科大学院教授） 泉水 文雄 （神戸大学大学院法学研究科教授） 大搦 幸男 （弁護士） 北野 参則 （公認会計士） 小西 庸夫 （元兵庫県代表監査委員）		
対象期間	平成25年4月1日 ～ 平成25年6月30日		
事務局報告	平成25年度第1回委員会の議事概要		
議案1	入札及び契約手続の運用状況等の報告		
	対象工事※件数	280 件	対象期間中の指名停止件数 6 件
	対象工事の契約金額合計	13,556,083 千円	対象期間中の資格制限件数 1 件
	対象工事の平均落札率	86.9 %	※対象期間中に契約締結した契約予定金額250万円超の工事
議案2	抽出した工事に係る入札及び契約手続等の審議		
	抽出案件	総数	5 件
	うち	一般競争入札	0 件
		公募型一般競争入札	1 件
		制限付き一般競争入札	1 件
		指名競争入札	3 件
		随意契約	0 件
委員からの質問・意見 それに対する回答等	質問・意見		回 答
	別紙のとおり		別紙のとおり
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	無し		

議題	質問・意見	回答
<p>1 事務局報告 平成25年度第1回委員会の議事概要について</p> <p>2 入札及び契約手続の運用状況等の報告 H25. 4. 1 ~ 6. 30の入札・契約状況</p> <p>3 抽出した工事に係る入札及び契約手続等々の審議 公募型一般競争入札：</p> <p>(1) 西播磨県民局（光都土木事務所）発注 「(国)179号徳久バイパス徳久トンネル建設工事」</p> <p>・ 総合評価落札方式で落札された業者は、品質確保と施工において10点がついているが、どのように評価するのか。また、この点数は一定期間継続して与えられるのか。</p> <p>制限付き一般競争入札：</p> <p>(2) 西播磨県民局（光都土木事務所）発注 「(二)千種川水系千種川河床掘削工事(その1)」</p> <p>・ 最低制限価格と同額での入札が多く、くじとなっているのは何故か。</p> <p>・ 水害で土砂の量が増えた場合の契約はどうなるのか。</p> <p>指名競争入札：</p> <p>(3) 中播磨県民局（姫路土木事務所）発注 「兵庫西流域下水汚泥広域処理場3系溶融炉耐火物他改築工事」</p> <p>・ 辞退者が多く、応札した場合でも応札額が高額になっているのは何故か。</p> <p>(4) 企業庁（猪名川広域水道事務所）発注 「ろ過池サイフォン更新工事」</p> <p>・ 辞退者が多いのは何故か。</p> <p>(5) 教育委員会（神戸高等学校）発注 「神戸高等学校教室間仕切工事」</p> <p>・ 発注時期と工期は、辞退者数や高落札率となっていることに対して影響はなかったのか。</p> <p>・ 工期が6月末までだと1学期は教室がほとんど使えないことになるが、随意契約はできなかったのか。</p>		<p>・ 発注機関の審査会において、本工事に係る覆工コンクリートの打設時の仕上り、地山との密着方法、ひび割れの軽減など、工法の技術提案について、入札参加者名を伏せた上で一覧表にし、それらの工法に対する具体的な過去の実績、データ、施工管理への活用などを評価し得点の差をつけている。この結果、今回の落札業者が最も良い評価を得て10点となっている。また、この点数はこの工事に限った採点となる。</p> <p>・ 本工事は、掘削土砂を運搬し指定箇所で処分するという技術的には単純な工事であり、また、積算基準書、積算の単価表等及び最低制限価格の算定式も公表されており、工事価格及び最低制限価格の推定が容易であることから、同額の入札が多かったと思われる。</p> <p>・ 基本的には掘削の前に再測し、施工承認図を作成するため、通常変更はないが、大雨などで土砂の量が著しく増えれば変更契約の可能性はある。</p> <p>・ 本工事で辞退が多いのは、基本設備の改築のため、当初設置しシステムを熟知した者以外は、システムの稼働に対するリスクがあり、手間も相当かかることから、これらを敬遠したためと思われる。また、応札した者はこれらを価格に反映させたのではないと思われる。</p> <p>・ 本工事は、急速ろ過池の排水サイフォンの更新であり、ろ過池が造れるところであれば工事、製作は可能と判断し、該当するすべての水処理メーカーに見積もり徴収し、辞退しなかった者を指名した。しかし、本工事は既設装置の一部を触るため、指名業者の多くは、総合的な機能の保証に対するリスクを避けたのではないと思われる。</p> <p>・ 本工事は、平成25年度入学生の定員増により普通教室及び選択教室の既存間仕切りを改修するとともに、新たにパーティションを設置するものである。工期は、労力を逆算し約1ヶ月を見込んでおり、十分であると考えている。また、パーティションが受注生産であり、本工事で最も大きな割合を占めるため、辞退者数や落札率に影響していると思われる。</p> <p>・ 予定価格が250万円を超えているため、審査会に諮ったとしても、定員増という理由では、随意契約は難しい。</p>
その他：	<p>政府調達に関する苦情処理、建設工事に係る再苦情処理について</p> <p>・ 今回は、無かった旨、事務局から報告。</p>	